

「元気発進！子どもプラン」次期計画の成果指標(案)一覧

施策	No	指標内容	現状値 (年度)	目標値 (年度)
(1)母子保健	①	妊娠11週までの妊娠届出者の割合	92.0% (24年度)	増加 (-)
	②	生後4か月までの乳児家庭訪問の割合	86.3% (24年度)	増加 (-)
	③	10代の人工妊娠中絶率	15.0‰ (23年度)	減少 (-)
(2)母子医療	①	周産期医療、小児救急医療体制	維持 (-)	維持 (-)
(3) 子育ての悩みや不安への対応	①	子育て悩みや不安を感じる人の割合 (i)就学前 (ii)小学生 (iii)中学生	(i) 44.7% (ii) 51.7% (iii) 69.1% (全て25年度)	(i) 減少 (ii) 減少 (iii) 減少 (-)
	②	子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合 (i)就学前 (ii)小学生 (iii)中学生	(i) 44.3% (ii) 59.9% (iii) 50.1% (全て25年度)	(i) 増加 (ii) 増加 (iii) 増加 (-)
(4) 家庭の教育力の向上	①	就学前児童の生活状況 (i)朝食をほぼ毎日食べている児童の割合 (ii)就寝時間が午後10時以降の児童の割合	(i) 93.0% (23年度) (ii) 25.3% (25年度)	(i) 100% (29年度) (ii) 減少 (-)
	②	朝食を「毎日食べている」「どちらかといえば食べている」と回答した児童生徒の割合 (i)小学6年生 (ii)中学3年生	(i) 93.0% (ii) 91.9% (全て25年度)	(i) 100% (ii) 100% (30年度)
	③	家族の人が話をよく聞いてくれる割合 (i)小学6年生 (ii)中学3年生	(i) 85.3% (ii) 83.9% (全て25年度)	(i) 増加 (ii) 増加 (-)
(5) 仕事と生活の調和	①	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)がとれていると思う人の割合	41.0% (25年度)	増加 (-)
	②	就学前児童をもつ父親が、家事・育児をしている割合 (i)家事 (ii)育児	(i) 43.1% (ii) 76.9% (全て25年度)	(i) 増加 (ii) 増加 (-)
	③	主に子育て(教育を含む)をしているのが「父母ともに」と回答した人の割合 (i)就学前 (ii)小学生	(i) 56.4% (ii) 59.7% (全て25年度)	(i) 増加 (ii) 増加 (-)
(6) 安全・安心なまちづくり	①	子どもの遊び場や公園に対する満足度	41.4% (25年度)	増加 (-)
	②	子どもとの外出時に安心と感じる割合	44.1% (25年度)	増加 (-)

施策	No	指標内容	現状値 (年度)	目標値 (年度)
(7) 幼児期の学校教育・保育の提供	①	保育所待機児童数 (i)4月1日現在 (ii)10月1日現在	(i) 0人 (ii)220人 (全て25年度)	(i) 0人 (ii) 0人 (30・31年度)
	②	幼稚園、保育所等に対する満足度 ◆施設・環境 (i)幼稚園 (ii)保育所 ◆教育・保育の内容 (iii)幼稚園 (iv)保育所	(i) 85.5% (ii) 81.4% (iii) 91.3% (iv) 89.6% (全て25年度)	(i) 向上 (ii) 向上 (iii) 向上 (iv) 向上 (-)
	③	幼稚園・保育所における評価 (i)幼稚園における学校関係者評価実施施設数 (ii)保育所における児童福祉施設等 第三者評価実施施設数	(i) 55施設 (25年度) (ii) 148施設 (25年度)	(i) 90施設 (31年度) (ii) 全施設 (31年度)
(8) 放課後児童クラブ	①	放課後児童クラブの待機児童数(4月1日現在)	0人 (25年度)	0人 (31年度)
	②	放課後児童クラブに対する満足度 (i)施設・環境 (ii)開所日・開所時間	(i) 76.2% (ii) 75.4% (全て25年度)	(i) 向上 (ii) 向上 (-)
(9) 青少年の健全育成	①	青少年ボランティアステーションにおける ボランティア体験活動者数	6,342人 (25年度)	増加 (-)
	②	非行者率(少年人口1,000人当たり的人数)	11.0人 (25年)	減少 (-)
	③	いじめの解消率 (i)小学生 (ii)中学生	(i) 96.9% (ii) 95.6% (全て24年度)	(i) 100% (ii) 100% (全て30年度)
(10) 子ども・若者の自立 や立ち直りの支援	①	「YELL」来所相談者の就業等実績	222人 (25年度)	500人 (31年度)
	②	北九州市協力雇用主見舞金登録者数	10人 (25年度)	増加 (-)
(11) 社会的養護が必要な子どもへの支援	①	小規模グループケアの設置数	11箇所 (24年度)	14箇所 (31年度)
	②	要保護児童数に対する里親・ファミリーホーム委託率	11.6% (24年度)	20.0% (31年度)
(12) ひとり親家庭への 支援	①	ひとり親家庭の就業を支援する施策の利用数 (母子・父子福祉センターの延べ利用者数)	8,783人 (24年度)	9,000人 (31年度)
	②	ひとり親家庭の支援・相談窓口を知らない人の割合 (i)母子・父子福祉センター (ii)子ども・家庭相談コーナー	(i) 67.8% (ii) 14.8% (25年度)	(i) 減少 (ii) 減少 (-)
(13) 児童虐待への対応	①	児童虐待対応件数	346人 (24年度)	減少 (-)
(14) 障害のある子ども への対応	①	専門相談機関・施設等に相談する割合	42.8% (23年度)	増加 (-)
	②	相談する相手がいない人の割合	0.5% (23年度)	維持 (-)